

No.2306 音羽三山

2012年3月25日(日) 曇

参加者：赤井 桜井 曾和 高石 向井 山城 中橋 (L/記)

9:20 桜井駅に集合したのは女性ばかり7名 9:25 発談山神社行バスに乗り 下居(おりい)で下車したのは私達7名だけだった。

9:43 出発 善法寺への参道はコンクリートの急坂で 所々に立っている丁石に目をやりながら登って行くうち50分程で到着。749年建立の古刹で境内はイチョウやカエデの古木に包まれ閑散としている。今日の登山の安全を祈願してお参りする。

道は寺を抜けて小沢の中に行く。沢を抜けて稜線に出ると吹き抜ける風のなんと冷たいこと。道はうっすらと雪を被り 両側の笹に積った雪をはらいながら進む。

11:30 三等三角点のある音羽山着。植林のため展望は良くない。手袋、帽子を冬物に替え早々に出発。風は一段と強く冷たくなり 昼食の心配をしながら足を速める。

11:50 経ガ塚山到着 平坦な山頂は陽だまりがあって風も少しましなようでここを昼食場所とする。温かい飲み物と食事とで体も温まり次の山へ。

13:00 熊ガ岳到着 頂上は笹が一面に密生しており展望も良くない。三山を登りあとは大峠に下るのみ。早々に下山する。が 下山道を間違え悪路の急坂を登り返しやり直し。

14:40 大峠着 「女坂伝承地」の石碑が古木の中に建っている。薄暗いこの峠は何やら歴史の重みを感じられる。

時間があれば談山神社まで足を延ばすつもりでしたがロスタイムがあり不動の滝からバスに乗り帰ることにしました。行動中誰とも出会わない静かな山行でした。皆さま寒い中お疲れさまでした。